

鈴木純／著
ブロンズ新社

E 『シロツメクサはともだち』

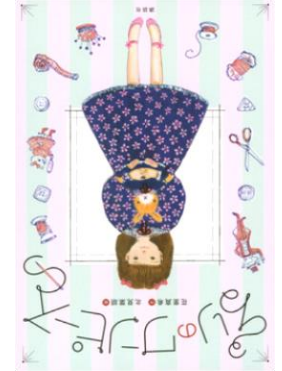


まんまるな白い花でおなじみのシロツメクサ。実は、細長い小さな花が集まって、まんまるになっているって知っていましたか？ 小さな花や、葉っぱの 모양や形をかんさつすると、今まで知らなかったシロツメクサのひみつが見えてきますよ。

るりは、ワンピースを着て、お友達と遊ぶところへ行きました。ところが、エレベーターに乗るときつものしんし服売り場や、みけこのくつ売り場に書いてしまひます。なんとか子ども服売り場にたどり着いたるりは、同じくらいの年の女の子に会いました。女の子は、るりのためにワンピースを作ると言います。

北見葉胡／絵
花里真希／作
講談社

K913 『るりのワンピース』



E 『アチケと天のじゃがいも畑』



ペルーのむかしばなし』

文／宇野和美
絵／飯野和好
BL 出版

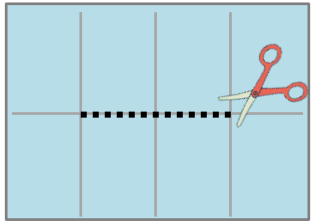
あるところに、親のいないきょうだいがいました。おなかをすかせたふたりは、「アチケ」というおばあさんに会います。アチケはふたりを食事にさそいますが、実はアチケは、子どもをおそうおそろしいまじょだったのです。第がアチケにおそわれそうになり、ふたりはにげだしました。アチケはふたりをしつこく追いかけます。

K913 『犬のふくびき』



岩崎書店
絵／よしむらめぐ
作／木内南緒

公園に行くときゅうで、孝太は知らない男の子から声をかけられました。男の子の名前は、ロン。孝太のペットと同じ名前です。ロンは犬から人間になったと言いました。孝太がしんじられないでいると、ロンは「犬のふくびきけん」を見せてくれます。それは、あたると人間になれる犬の町のふくびきでした。



紙を8つにおって、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

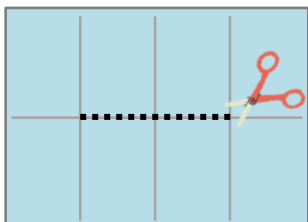
＜ホームページもみてね！＞



2024年
6月号

1 2 3 年

赤色と聞くと、みなさんはどんな色を想像しますか？ 実は一人ひとり見え方がちがうのです。赤と緑がちがう色に見える人もいれば、同じように見える人もいます。動物や昆虫、年齢でも見え方はちがいます。いろいろな色の見え方を体験してみましょう。



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

<ホームページもみてね！>



『E』いろ・いろ 色覚と進化のひみつ
川端裕人／作 中垣ゆたか／絵 講談社



2024年
6月号

4 5 6 年

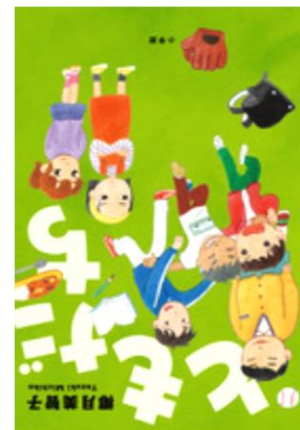
ジュンは小学6年生です。仲良しの友だちはスカイ、シン、レオン、ルイ、ミナ。個性豊かな仲間たちと過ごす最後の1年に、大事件が起こります。シンのお父さんが窃盗事件の犯人と疑われ、警察に連れていかれてしまったのです。いつも元気で面白いシンは、人が変わったように静かになってしまいました。ジュンはシンのお父さんの無実を証明するため、仲間と聞きこみを始めます。



K913 『つくえ 机の下のウサギ』

岡田淳／作 偕成社

K913 『ともだち』 小学館



ある日、一平がおじいちゃんの書斎の机の下にもぐりこむと、いつものまにか広い草原に出ました。そこには大きなウサギがいて、一平に「おそかったじゃないか」とおこるのです。ウサギは何年も座って待っていたせいで、「はねる力」を魔女に取られてしまったと言いました。ウサギがあんまりおこるので、一平はいっしょにはねる力を取りもどしに行こうとさそいます。